

4月は「環境月間」になりました < 昨年までは、母子の健康月間 >

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 志村 雄治



新型コロナウイルス感染症流行はかなり収まり、政府は3月13日からはマスクの着用を個人の判断に委ね、5月8日に第2類相当から第5類へ移行する方針を決定、インフルエンザと同様に扱われることになりました。4月はその移行期間だと思います。密集する場所では注意が必要ですが、その他の場所では、マスクなしでロータリー活動も全く制限なく行うことが出来ると思います。今年度も残り2カ月余りとなりましたが、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長の「イマジン・ロータリー」、私の地区方針である「ロータリーの再生～新たな挑戦～」に向けて各クラブで全力を上げて頂きたいと思います。

さて、4月は昨年までの「母子の健康」ではなく、初めて「環境」月間に変更されました。2年前から新たに加わった重点分野です。昨年の我が地区の「地区大会」で、私は、ポリオ以後の重点分野は、世界の子ども達に最も大切な「平和」と「環境」だと考え、それをテーマに運営しました。1日目の講演はプロ・ナチュラリストの佐々木洋氏に「身近な生き物から学ぶ持続可能な社会」という講演をして頂き、わかりやすくとても良いお話でした。この「環境」については国連が、2030年までに到達するべき目標のSDGsを掲げています。これを各クラブで充分議論して、できることを検討して活動して頂きたいと思います。この分野の活動は、ロータリーの「公共イメージ向上」にも役立つと思うので、地区としてもいろいろ考えて、取り組んでいきたいと思います。

今月29～30日にローターアクト・第34回関東ブロック研修会が、当地区主催で開催されます。ローターアクトのあり方については、いろいろ難しい点がありますが、その若さを生かして積極的に

活動してほしいと思っています。他地区との交流をそのきっかけにしてください。

そして、これは5月ですが、14日に「旧東海道クリーンウォーク」が行われます。そして16日には「レディース交流会」、これは、本年度の地区方針に掲げている会員交流会の第2弾として、地区会員交流委員会が企画し会員増強委員会と共に担当します。互いに知り合い、学び、ロータリーを楽しみ、女性会員の増強に繋げていければと思っています（男性も参加できます）。さらに20～21日は「RYLA」が開催されます。多岐に亘る分野に触れる興味深いプログラムになっています。今月も参加者募集を行っていますので、ぜひ多くの若者をご推薦下さい。

2月にトルコ南部で発生したマグニチュード7.8の大地震について、当地区として現地を支援するため、義援金のご協力をお願いしたところ各クラブから多額の寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。この件についてのご報告は次号に致します。

そして、ウクライナ支援についても、地区独自にYMCAと協力して、横浜市に避難しているウクライナ人に対する援助を引き続き検討しています。具体案が出来ましたらすぐに各クラブへ連絡しますので、ご協力ください。

